

# MAEBASHI 2018▶2019 WEEKLY REPORT

インスピレーションになろう  
*Be the Inspiration*



2018. 11. 13 (火)  
第 3112 回 例会報告  
例会日…火曜日 (12:10) ~ 群馬銀行本店  
(第 1 回 昭和 28 年 9 月 8 日創立)

会 長…宮崎 瑞穂 幹 事…温井 尚久  
クラブ報委員長…江原 友樹 編 集 者…藏彦 敏之

ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>  
電子メールアドレス [office@maebashi-rc.gr.jp](mailto:office@maebashi-rc.gr.jp)  
[maebashi@rid2840.jp](mailto:maebashi@rid2840.jp)

点 鐘 宮崎会長

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

司 会 伊藤副幹事

ビジター

◎群馬大学教育学部 障害児教育講座

教授 かなざわ たかゆき 金澤 貴之 さん  
助教授 ふたばら れいこ 二神 麗子 さん

◎群馬大学 学生支援センター

米山功労者表彰



VTT 報告



会長報告 宮崎会長

今月はRIのロータリー財団月間です。それで10日に地区の補助金セミナーが開催されました。今回は地区補助金、グローバル補助金のWebによる申請方法の具体的な話が中心にいろいろありましたがこれについては本日山田ロータリー財団委員長の卓話がございますのでこの辺にとどめておきます。財団は皆さんの寄付で成り立っています。一応平均では目標の一人あたり150ドルは達成していますが、総額も会員数が多い分多いのですが個々に見ますと寄付をいただけない方も少なからずいらっしゃいます。これは前回のガバナー訪問でも指摘されたところですが、それで一時もう少し強制的にいただく方法も検討しましたが、あくまで寄付は任意なので皆さんの善意を信じるべきだという意見があり、今年はその方法はとりません。しかし皆さんのご寄付の状況をここに調べさせていただいて、いただけない方には再度お願いすることにしました。支払いは直接の納入、銀行振込もありますし、分割でも受け付けますので、たとえ目標の半分でも寄付をしていただきたく切にお願いいたします。

次に1昨日の11日は健康ハイキングが行われ17名の会員、家族が参加され、百名山の一つ桐生の茶白山で秋晴れのもとハイキングとその後の食事と入浴を楽しまれたと言うことでした。健康委員長西田先生有り難うございました。また今週末

は学校フェスタがあります。金曜日からお手伝いいただきますが、割り当てられた方はどうぞよろしくお願いいたします。また18日は会場の前橋プラザ元気21で例会があります。一人でも多くの会員の出席をお願いいたします。

会長の時間 宮崎会長

今日は医療界の「患者さん」との呼び方に対してのお話です。今私は「患者さん」と言いましたが、この言い方にはいろいろな考え方があります。多くの医療機関が患者さんを総体として指す場合に患者様という言葉が16～17年前頃から使われる様になり、今でも、そう使っている医療機関も少なくありません。このような呼び方をするようになったのは行政が音頭をとったことから始まりました。当時厚生労働省にあった「医療サービス向上委員会」が「国立病院等における医療サービスの質の向上に関する指針」を2001年に打ち出し、それまで評判の悪かった患者さんに対する言葉遣いや対応の仕方を改めるため、当時の国立病院に「患者の呼称の際、原則として姓名に様をつけること」を求めました。これを民間病院がとり入れ一気に広まったようです。指針では姓名に「様」をつけるように進めたのに「患者様」と言わなければならないと考えた病院も多かったようです。

しかし一方で一般の患者さんはどう感じていたかは2004年に有る医療向けの経営雑誌が患者さんに行ったアンケートでは違和感を覚える38.1%、当然だと思う15.7%、何とも思わないが40.1%で違和感を持つ人の方が当然と考えるより多かったという結果でした。

また当時他の病院で入院患者をふくめて行った個々の患者さんに対する呼び方のアンケートでも「様」に違和感を持つ人が多く、その2年後に行ったアンケートでも変わっていませんでした。特に入院患者さんは医師らとの接触が濃密で「様」に見合った扱いを受けず、却って距離感を広がる印象を持つ人が多いのではという分析でした。今はそうでもないかもしれませんが当時「待つこと3時間、診療3分」という、言葉が大きな病院の実態を象徴する言葉として使われました。医師が患者さんの話を聞かない、気持ちを汲まない、不安を察しないといわれる実態があり「様」呼びはこれをお客様に引き上げる試みでもあったのですが、本当の敬意を伴わない形式的な敬称に違和感をぬぐえなかったということです。その後も同様な結果で「さん」に戻した病院もたくさんありました。ちなみに日赤では患者さんは総体的には「患者様」では無く「患者さん」とし、個々の方は「さん」付けて呼ぶことにしました。しかし健診は患者さんではないし、良いサービスで多くの利用者を集めるという観点から「様」を使うようにしました。今でもそれが



続いているようです。又外来では今は呼び込むときはプライバシーの観点から名前では無く番号で呼ぶようになっておりあまり大きな声で呼ぶことはなくなりました。しかし看護師やパラメディカル（医師以外）の職員の学会とか勉強会では患者様を用いることが殆どになっています。患者という言葉は患うものという否定的な意味にとってつけたように「様」をつけることに違和感を持ちますが、全体でそうしているとなれて違和感も少なくなり、目くじらを立てても仕方がないと考えています。又日赤でも訪問看護では利用者様と言っているようです。

この議論は単に言葉の問題に留まらず、より大きな本質的な問題を含んでいます。それは「医療はサービス業か否か」という問題です。これについてはいろいろな考え方があります。私も院長時代研修医の採用試験ではこの命題をいつも訊いてみました。

もちろんそうでは無いという答えや、そうだと答えいろいろありますが、大方の研修医はやはり営利を目的にしたいわゆるサービス業とは少し違うという考えでした。サービス業というと一段へりくだって接する必要があるが、むしろ対等に話し合うべきというのが大半でした。私もそう思います。このことは教育などについても同じ事が言えます。医療は美容形成など営利を目的にした物は別にして学校や、消防、警察などと同じく社会を支える仕事と若い医師には教えていました。もちろんサービスの要素も必要なので結論としては医療はサービス業とは言えないが、サービス精神を持つて行うものということです。

**幹事報告** 温井幹事

1、指名委員会を本日18:30より「ふく成」で行います。指名委員の方々はお出席をお願いします。

2、次回の例会は、まえばし学校フェスタとなります。18日(日)12:10点鐘、開催場所は前橋プラザ元気21 5階501・502会議室です。

また、準備作業及び当日は水色のイベントブルゾンをお持ちください。

お持ちでない方は事務局でお受け取りください。

20日火曜日の例会は、まえばし学校フェスタへ振替のため休会となります。

3、再来週の例会は27日火曜日開催で日本銀行前橋支店支店長の岡山和裕会員の卓話です。場所は群馬ロイヤルホテルとなりますので間違いないようお願いします。

**副幹事報告**

例会変更：前橋北RC、伊勢崎RC、富岡RC

**出席報告** 出席委員会

会員数：122名  
 { 出席者 80名  
 欠席者 42名

本日出席率：70.18%

前々回訂正：75.21%

**ニコニコBOX報告**

■平出 昌男…本誌は2012年1月創刊以来今号で満7年となるのを機に終刊することと致しました。

日頃からお世話になっている地域の皆様のお役に立てることは何かを考えていた時に、当時のマスコミがこぞ取り上げ始めたのが認知症でありました。

このことをテーマに身近な人達が夫々を思う気持ちを醸成し、近年薄れてきた近所付き合い、家族の絆を取り戻す一助になればとの思いから季刊誌として発行して参りました。

が、最近では認知症に対する意識が定着し、しっかりとした対策が講じられてきたこともあり、弊誌も一定の役割を果たすことが出来たものと考えました。

長年にわたりご愛読をいただきました皆様、ご寄稿をいた



だいたの皆様ならびにご支援をいただきました関係の皆様へ深く感謝と御礼を申し上げます。

終刊にあたり29号、30号合併特別号を来年1月末予定で発行致します。その内容は毎号ご寄稿いただいています山口晴保先生による認知症、川崎和代・井上美鈴先生による健康運動を取り上げ手許におき、いつでも取出し参考にしていただけるような冊子に纏めたいと思います。

■菊池 千恵…来週11月20日から22日まで、東京ビッグサイトにて開催されます「アジア ファニッシングフェア2018」に出展致します。こちらの展示会は、ビッグサイト全ホールを使用した「住に関する展示会」の一部で、「ジャパンホーム&ビルディングショー」、「ジャパンテックス」等と同時開催です。1つの展示会の「入場証」ですべての展示会に入場できます。東8ホールに出展しておりますので、ご来場予定のある方は、是非お立ち寄りください。

■丸山 研二…結婚記念のお花ありがとうございました。妻が喜んでいました。

■吉田 典之…昨日、35回目の結婚記念日にきれいな花をいただきました。妻も大変喜んでおりました。ありがとうございました。

■齋藤 一雄…42回目の文化の日を迎えることができました。当日も快晴でした。今年も快晴です。結婚祝の花ありがとうございました。

■岡部 幹雄…結婚記念日に綺麗なお花を頂きました。有難うございました。

■斉藤 美絵…本日は、ご注文を賜り、誠にありがとうございます。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

■江原 友樹…結婚記念のお花が、届きました。毎年楽しみにしています。

これをもってしても、ロータリーに入って良かったな、と感謝しております。

■平方 宏…先月、前橋商工会議所海外視察研修でニューヨークに行ってきました。日本銀行、神山元前橋支店長にも会いました。前橋をとってもなつかしんでくれました。「アメリカに住んだら「トムハンクス」に似てきましたね。」と言ったら「よく言われます。」との事で、意気軒昂の神山さんでうれしかったです。

■藤原 昌幸…今月9日よりヤマト・ギャラリーホールにて、橋本勝写真展「カムチャッキーの巨人〜ロシアの人々」が始まりました。橋本氏は前橋市在住で、現在、日本山岳写真協会の会長として活躍中です。今回はカムチャッカ半島にある「クリュチェフスカヤ」山(4808m)など見ごたえのある作品を多数展示しております。是非、お見のがしなく。ご来館お待ちしております。

**委員長卓話** ロータリー財団委員会 山田委員長



**健康ハイキング** 群馬百名山茶白山 2018年11月11日(日)



※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます